

TOYOBO

安全データシート

KOD SYBR™ qPCR Mx
 作成 2012年6月27日
 改訂: 2022年10月1日
 整理番号 : 1205A

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	KOD SYBR™ qPCR Mx
製品コード	GKD-201、GKD-201T
供給者の会社名称	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス
担当部門	バイオ事業総括部
電話番号	06-6348-3786(国内)、06-6348-3846(海外)
FAX番号	06-6348-3833
推奨用途及び使用上の制限	Real time PCRによるDNAの検出、定量

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性	
有害性	通常の状態では人の健康に対する有害な影響は小さいが、有害性の調査が十分ではないので、取扱いには注意する。

GHS分類

物理的・化学的危険性	分類基準に該当しない
人健康有害性	分類できない
環境有害性	分類できない

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物	
化学特性	酵素、基質等の水溶液	
パーツ名	主要成分	CAS No. (EC No.)
KOD SYBR™ qPCR Mx	トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン	77-86-1
	デオキシアデノシン三リン酸	1927-31-7
	デオキシシチジン三リン酸	102783-51-7
	デオキシグアノシン三リン酸	93919-41-6
	デオキシチミジン三リン酸	18423-43-3
	添加剤	非公開
	DNAポリメラーゼ	(EC 2.7.7.7)
	タンパク質(マウスモノクローナル抗体)	-
	SYBR™ Green I	163795-75-3
	ROXリファレンス色素	-

50 × ROX Reference Dye

危険有害成分

化学名又は一般名	添加剤
別名	非公開
含まれるパーツと含有量	KOD SYBR™ qPCR Mx : <15%

化学特性(化学式)

非公開

CAS番号

非公開

官報公示整理番号 化審法:

登録済み

安衛法:

公表

化学物質管理促進法

指定化学物質(政令番号)

該当しない

労働安全衛生法

通知対象物(政令番号)

該当しない

毒物劇物取締法

毒物・劇物(政令番号)

該当しない

TOYOBO

安全データシート

KOD SYBR™ qPCR M x
 作成 2012年6月27日
 改訂: 2022年10月1日
 整理番号 : 1205A

4. 応急措置
- 吸入した場合 直ちに新鮮な空気のある場所へ移動し、気分が悪くなった場合は医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 多量の水で十分洗い流す。
- 眼に入った場合 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 可能であれば吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。
5. 火災時の措置
- 消火剤 水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤 情報なし
- 消火を行う者の保護 消火は風上から行う。
大規模な火災の場合は呼吸用保護具を着用する。
6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項 作業を行う際は保護具を着用し、眼・皮膚への接触や吸入を避けるように注意する。
- 環境に対する注意事項 直接河川など環境中に放出しない。
- 封じ込め及び 可能な限り、減圧で吸引したり、ウェスなどに吸収させて密閉式の空容器に回収し、その後、大量の水で洗い流す。
- 浄化の方法及び機材
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策 人体への接触を避けるよう十分に配慮する。
- 局所排気・全体換気 適切に換気し保護具を着用し取扱うこと。
- 注意事項 眼、皮膚、衣服への接触を避け、取扱い後は充分洗浄する。
- 安全取扱い注意事項 取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。
- 接触回避 情報なし
- 保管
- 適切な保管条件 密閉容器にて-20℃で保管する。
- 安全な容器包装材料 本製品に使用されている容器内で保管する。
8. 暴露防止及び保護措置
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会勧告値 添加剤
- ACGI H TLV 設定されていない
- OSHA PEL 設定されていない
- OSHA PEL 設定されていない
- 保護具
- 呼吸器の保護具 必要に応じてマスクを着用する。
- 手の保護具 ゴム手袋を着用する。
- 眼の保護具 保護眼鏡を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 必要に応じて実験用の被服等を着用する。

TOYOBO

安全データシート

KOD SYBR™ qPCR M x
 作成 2012年6月27日
 改訂: 2022年10月1日
 整理番号 : 1205A

9. 物理的及び化学的性質

外観(物理的状态、形状、色)	常温で液体、-20°Cでは固体。無色透明。
臭い	ほとんど無臭
臭いの閾値	データなし
pH	7.0~9.0
融点・凝固点	データなし
沸点・初留点、沸騰範囲	データなし
引火点	水溶液のため引火性はないと考えられるが、KOD SYBR™ qPCR M xは水分蒸発後131°Cの引火点を持つ添加剤が残留する。
蒸発速度	データなし
燃焼性(固体、気体)	データなし
爆発範囲	常温では爆発性なし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重(相対密度)	データなし
溶解度	1.0-1.2 g/cm ³
n-オクタノール/水分配係数 (Pow)	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度(粘性率)	データなし
その他のデータ	データなし



安全データシート

KOD SYBR™ qPCR M x
 作成 2012年6月27日
 改訂: 2022年10月1日
 整理番号 : 1205A

10. 安定性及び反応性

安定性	-20°Cで安定
反応性	通常の条件下では安定
化学的反応性、化学的安定性	-20°C以下で安定
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	高温、直射日光、火災
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性/刺激性	眼や皮膚の粘膜を刺激し、結膜炎などの炎症を起こす可能性がある。
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性	眼や皮膚の粘膜を刺激し、結膜炎などの炎症を起こす可能性がある。
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

各成分の有害性情報

	添加剤
急性毒性(LD50)	マウス経口: 4773mg/kg
皮膚腐食性及び刺激性	ウサギ: 500 mg/24hr: M I d
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性	ウサギ: 500 mg/24hr: M I d
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発癌性	データなし
生殖毒性	知見なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

生体毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	生体蓄積性はないと考えられる。
土壌中の移動性	水に対する溶解性は高いので、移動すると考えられる。
オゾン層への有害性	データなし
環境基準	データなし
他の有害影響	データなし

TOYOBO

安全データシート

KOD SYBR™ qPCR M x
 作成 2012年6月27日
 改訂: 2022年10月1日
 整理番号 : 1205A

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理委託することが好ましい。本製品の低濃度廃水は活性汚泥処理を行うことができる。焼却する場合には、焼却設備により大気汚染防止法令等に従い、おがくずなどに吸収させて焼却炉で少しずつ焼却する。

汚染容器・包装

その施設・地域の廃棄規則に準じて廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上

非危険物

航空

非危険物

国内規則

陸上

非危険物

海上

非危険物

航空

非危険物

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。-20℃以下で保存し、輸

15. 適用法令

輸送に関する法規制は、14. 輸送上の注意の項参照。

製品として法規制に該当しないが、含有する添加剤は、危険物第4類引火性液体第3石油類水溶性液体に該当する。

16. その他の情報

参考文献

「労働安全衛生法対象物質全データ」化学工業日報社(2000年)
 「化学物質管理促進法対象物質全データ」化学工業日報社(2000年)
 ACGIH(7th, 2001)

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別の取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。